

とうかいグッドトイ委員会 おもちゃ通信

2019年
12月号



ホームページ: <http://toukaigoodtoy.web.fc2.com/>

おもちゃ通信は会員同士の情報共有とつながりづくりを目的として発行する月刊通信です(^o^)

こんなおもちゃを見つけました👉 「珍しいコマ」

今回は日本独楽博物館で見つけた独楽を2つ紹介します。まず一つ目は「ハペ社のスネーク独楽」。スネーク独楽（へび独楽）といえば、回転する独楽の心棒にスチールのへびをつけると磁力で生きているかのようにへびが動き出す科学独楽で、昔は駄菓子屋などでよく売られていました。てっきり日本オリジナルだと思っていたら、なんとドイツのハペ社でも一時期発売されていたんですね。しかも独楽のボディは木製で高級感さえ感じます。



もう一つは「ブリキの吹きコマ」。吹きコマはプラスチック製を始め、折り紙などでもよく見かけます。昭和にはブリキ製もけっこう作られていたんだとか。日本独楽博物館には年3回ほど訪れますが、毎回新たな掘り出し物を見つけます。とても楽しい魅力の詰まったお店です。営業日はホームページで確認を！



とうかい活動報告

「アナログゲーム講座を開催しました」

11月のとうかいグッド・トイ委員会は、Kleeblatt 株式会社代表取締役の畑直樹氏を講師にお招きして「アナログゲーム講座」を開催しました。当日は畑氏の解説のもと、実際に数種類のアナログゲーム体験を通じて、ゲーム遊びの楽しさや魅力などを十二分に体験することが出来ました。2時間という短い時間でしたが、多くの学びがある有意義な時間となりました。今後もとうかいでは定期的に研修を企画していきますので、今回参加できなかった方は次回是非ご参加ください。ちなみに終了後は畑氏を囲んで有志で懇親会を行いました。



★角さんの今月のゲーム 「バイキングの谷」

メーカー：HABA（ドイツ） 対象：6歳～
プレイ人数2～4 プレイ時間15分

「バイキングの谷」は今年2019年のドイツキッズゲーム大賞に選ばれたゲームです。特徴的なのは珍しくボーリングをアクションに取り入れているところ。自分の番になったら大玉を転がし各々に対応した色の駒を倒そうとします。倒れた駒と同じ色のチップは前に進むことができますが、進み過ぎて海に落ちると決算となり、落ちた色の人には得点を得ることができません！また橋のどの辺りにいるのかで得点が違うので、自分の駒を進めるか悩ましいところですが、それもボーリングで倒れるか次第！大人と子どもが対等に楽しめるゲームです。



おもちゃエッセイ⑮

「やっと常連になれた？」

年に数回玩具の購入で訪れる店がある。その店は自宅から離れているため、1回の訪問でまとめ買いをしてくるのが常となっている。自分的には毎回訪問の度に会話もするので、勝手に常連と思っている。しかし訪問すると何故か毎回あたかも初めて来たお客のように説明を受ける。「いつ常連として認識してくれるのか？」最近はそのも訪問の際の楽しみの一つとなっていた。それが先日訪問したとき帰り際、「いつもありがとうございます。」という言葉が。訪問10回ほどにして、やっと常連になれたのか？それがわかるのは次回かなと思いながら店を後にした。(U.k)

【編集後記】とうとう師走に入りました。この時期になると憂鬱なのが年賀状と大掃除。2019年も大なり小なり家におもちゃがさらに増えました。今からどこにどう片付けようか大きな悩みです。(^o^)
(内山)